

外国人を抑圧するな

宗教者ネットが入管法抗議

「平和をつくり出す宗教者ネット」と「基地のない沖縄をめざす宗教者の集い」は8日、衆院第2議員会館前で、岸田文雄政権の大軍拡と入管法改悪案の採決強行に抗議する



集会を開きました。約40人が参加しました。

日本キリスト教協議会総幹事の金性済（キム・ソンジエ）さん

は、入管法改悪案に多くの人が反対の声を上げる中で、委員会採決に、「心が重くなり、谷底に置かれるような現実」と発言。法案が成立すれば、3回目以降の難民認定申請中に強制送還される可能性があるとして、「在日外国人を抑圧するな」と訴えました。

カトリック東京教区の大倉一美さんは、入管法改悪案の採決強行に負けず、「廃案へ最後までたたかいぬこ

う」と語りました。

行動には総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんも参加。

「私たちはこれで終わらない。全国で市民運動をおこそう」と述べました。市民と野党は共闘するしかないと言われ、政治を変える運動につなげていこうと呼びかけました。

大軍拡と入管法改悪案に抗議する参加者8日、衆院第2議員会館前